

2020 年度

東京都立大学（現首都大学東京）大学院都市環境科学研究科

都市政策科学域 選抜試験（冬季）

博士後期課程（4月入学）

科目 < 専門科目 >

時間 9 : 0 0 ~ 1 0 : 3 0

- 注意事項：① 解答は、配布された答案用紙に行うこと。不足した場合は、手を挙げて申し出てください。
② 答案用紙の「学修番号」欄に「受験番号」を、「氏名」欄に「氏名」を、「題目」欄に「設問番号」を記入してください。
③ その他、監督者の指示に従うこと。

受験番号	氏名
------	----

以下の設問の中から、いずれか1問を選択し解答しなさい。なお、選択した問題番号を解答用紙に記入すること。

設問1

1990年代以降、社会における格差や不平等問題を把握する際に「社会的排除」という概念が用いられるようになった。

- (1) 社会的排除は、「貧困」や「相対的剥奪」という概念と比較して、どのような点で異なるか説明しなさい。
- (2) 都市における社会的排除の事例を挙げ、その問題の要因を多角的に説明しなさい。
- (3) 上記の事例について「社会的包摂」を実現するには、どのようなアプローチが考えられるか。社会的包摂に至るプロセスを踏まえつつ、複数のアプローチとその理由を述べなさい。

設問2

政府や民間企業が提供する様々な公的サービスの現場において、様々な母国を持つ外国籍の住民がサービスの提供者としても、受益者としても増加しており、今後もその傾向は変わらないと考えられる。以下の4つの施設の建て替えや改修についての課題から2つを選び、様々な母国を持つ外国籍の住民を前提としたそれぞれの計画作成の方法を、2つの施設の共通点と違いを明示しながら論じなさい。

なお、外国籍住民の国籍、施設が立地する場所については回答者が具体的に設定してもよい。

- 1) 近隣公園の改修計画の作成
- 2) 公営住宅の建て替え計画の作成
- 3) 老人が入居する介護サービス付きの施設や住宅の改修計画の作成
- 4) 公共図書館の建て替え計画の作成